

<シニア世代向け講座>

模擬患者とはなにか？<入門編>

—よい医療者育成に必要な力となる—

開講日：6月13日(水)
時間：13:30～15:30
募集人数：シニア世代 一般市民の方 20人
受講料：無料
応募締切：5月29日(火) <必着>

内容：本学の理学療法学科・認定看護師教育課程の授業に模擬患者として参加してみませんか。人生経験豊かな皆様の視点が、医療者の教育には必要です。模擬患者となるために必要な知識と、授業参加の仕方などを学びます。本学の教育に関わる事で、医療が身近なものとなります。若い学生との交流も、元気の源のひとつとなるでしょう。

講師：久保田章仁(理学療法学科准教授)

模擬患者のための継続研修

—模擬患者として授業に参加するために—

開講日：平成30年4月～平成31年3月 第3水曜日
時間：10:00～12:00
募集人数：<入門篇>を受講したシニア世代 20人
受講料：無料
応募締切：随時

内容：本学の理学療法学科・認定看護師教育課程の授業に模擬患者として参加するために必要な研修を行います。内容は、授業に必要な医学的知識・学生の授業目標などの説明や、模擬患者としての役割・演技・フィードバックなどの演習もします。また、皆様が関心をお持ちの健康問題や、本学での教育内容なども、お話しします。模擬患者として、人生経験豊かな皆様の視点で、学生の教育に、大いに力を発揮していただけます。

講師：久保田章仁(理学療法学科准教授)

<子ども向けの講座>

子ども劇場

開講日：7月7日(土)
時間：10:30～11:30(開場10:00)
募集人数：幼児から小学校低学年の児童、親子 100人
受講料：無料
応募締切：当日受付(事前申し込み不要)

内容：社会福祉子ども学科の学生たちが、オリジナルの子ども向けの劇を作成しました。歌や踊りを交えたプログラムをお送りします。※途中の入退場も可能です。

講師：伊藤知子(社会福祉子ども学科准教授) 他

生命科学体験講座

—いのちを体験しよう—

開講日：①7月23日(月) ②7月27日(金)
時間：9:30～16:30
募集人数：小学4～6年生の児童・各講座18人(抽選)
受講料：無料
応募締切：6月25日(月) (必着) (当選結果7月2日)

※お申込みされる方は、希望講座(①か②)と学年(年齢)も必ず記載してください。

内容：

講座①「血液1滴からわかること」

私たちの体中を流れている血液、1滴あればわかることがたくさんあります。本講座では、採血(模擬体験)、血球を見るための標本作製、血液型判定などを実習し、1滴の血液からたくさんの情報を得られる検査技術を体験してもらいます。

講座②「ごはんの友、シラスを究める！」

炊き立てのごはんに欠かせない食材、シラスについてこの講座では、栄養素としてのカルシウムを目に見える姿で確認してもらうと共に、顕微鏡標本でシラスの体内を観察して「魚を丸ごと食べる」事の重要性を理解してもらいます。

講師：安藤克己(健康開発学科准教授)、
井原寛子(同准教授)、矢野哲也(同准教授)

夏休み 子ども民俗学

—むかしの人が考えた世界のすがた—

開講日：7月29日(日)
時間：10:00～12:00
募集人数：小学校4～6年生 20人
受講料：1,000円
応募締切：7月10日(火) <必着>

内容：私たちの社会で昔から伝えられてきた文化を「民俗(みんぞく)」と言います。毎日の暮らしや年中行事、仕事やお祭り、昔話や遊びなど、さまざまなことが「民俗」です。

今回は「世界」のお話をします。といっても世界地図の話ではありません。人間の住む「この世」と、神や仏、鬼などがいる世界「あの世」の話です。

なぜ「お盆」には亡くなった人をおまつりするのでしょうか。「熊野観心十界図(くまのかんしんじゅっかいず)」という絵を見ながら一緒に考えます。

講師：浅川泰宏(共通教育科准教授)

ご提供いただいた個人情報については、「埼玉県個人情報保護条例」に基づき適切に管理し、ご提供いただいた目的以外で使用することはありません。

夏休みこども講座

—食品添加物の検査をしてみよう!—

開 講 日：8月25日(土)
時 間：10:00～12:00
募 集 人 数：小学校4年生～6年生 40人
受 講 料：無料
応 募 締 切：8月3日(金) <必着>

内 容：みなさんが毎日口にする食品中の添加物についてお話し、その後、食品添加物の簡単な検査(実験)も行います。本講座に参加して食品添加物に興味をもってみませんか？保護者の方も一緒に、ぜひご参加ください。

講 師：久保田 亮(健康開発学科准教授)

職場のメンタルヘルス

開 講 日：5月27日(日)
時 間：13:00～16:00
募 集 人 数：30代～50代の勤労者 30人
受 講 料：1,000円
応 募 締 切：5月8日(火) <必着>

内 容：労働者のメンタルヘルスに関する知識を提供し、自分自身の状況に気づいていただくとともに、セルフケア能力を高められるよう支援します。
講 師：横山恵子(看護学科教授) 他

親子パラスポーツ体験講座

開 講 日：9月1日(土)
時 間：13:00～14:30
募 集 人 数：小学生・中学生とその保護者 30組
受 講 料：1組 1,000円
応 募 締 切：8月3日(金) <必着>

内 容：2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、いわゆる“パラスポーツ”が注目を集めています。本講座では、その魅力と社会的意義について親子で体験しながら考えます。

講 師：佐藤雄二(健康開発学科教授)

高齢者の身体と理学療法

開 講 日：6月19日(火)
時 間：10:40～12:10
募 集 人 数：60歳代以上の高齢者 40人
受 講 料：無料
応 募 締 切：6月1日(金) <必着>

内 容：加齢とともに生じる身体の変化と、変化に合わせた適切な運動方法などについて、実際に運動をしてもらい体験します。具体的には、身体の中でも加齢変化を受けやすい脊柱と足部について、脊柱には自宅でできる簡単な運動を、足部については適切な靴の選び方についての簡単なチェックポイントをお教えしたいと思います。
講 師：国分貴徳(理学療法学科助教)

<健康な心・身体づくりの講座>

損なわれた関係を正し修復するRJ対話 体験会

開 講 日：5月19日(土)
時 間：13:30～16:30
募 集 人 数：一般市民 30人(先着順)
受 講 料：1,000円
応 募 締 切：5月1日(火) <必着>

内 容：修復的対話という方法をご存知ですか？英語でRestorative Justice Dialogueといい、RJ対話と略します。「お互いを尊重して、損なわれた関係を修復するための対話」で、本講座では輪になって座るサークルという対話を体験します。学校でのいじめ予防などで注目されていますが、介護にかかわる専門職やご家族の方々にも高齢者や大切なひととの関係をふり返り、損なわれた関係を修復する糸口になります。あなたもこのRJ対話を体験してみませんか？

講 師：梅崎 薫(社会福祉子ども学科教授)

<県民向け出張講座>

出張！ 育児相談会 ～作業療法士による～

日 時・場 所：依頼者様と担当教員とで調整(随時)
※相談形態：1回120分以内の個別または集団(人数については応相談)。相談料は無料
対 象：県内の育児や教育等に関する組織・団体、及び県内在住のサークルや個人など。
申 込 方 法：ご連絡先とご用件をeメールでお知らせください。eメールアドレス：kosodate-ot@spu.ac.jp
(担当教員 川俣 実 宛)

内 容：次のようなテーマでの講話や実技指導に対応いたします。

- ①食事・排泄などの育児に関すること
- ②遊び、癖、就園・就学などの育児に関すること
- ③感覚統合療法など発達支援の方法に関すること

担当教員：川俣 実(作業療法学科准教授)